

公共施設マネジメント通信 vol.4

平成 29 年度

平成 30 年 1 月 30 日発行

第 3 回まちづくりワークショップを開催しました！

小田原市 企画部

公共施設マネジメント課

鴨宮地区

進行：工学院大学 建築学部
遠藤 新 研究室

意見交換の概要

日時：11月21日(火)18:30~20:30

参加者：16名

場所：川東タウンセンターマロニエ 203 会議室

傍聴者：8名



第 3 回テーマ

公共施設の再編の方針案について話し合う。

流れ

1. 前回までの振り返り
2. 大学が提案する3つの再編の方針案の説明
3. 意見交換
4. まとめ・発表準備
5. 発表

	A案 コスト削減とサービスの維持向上	B案 持続可能なパブリックライフの実現	C案 民間事業者による持続的な公共サービスをめざす
大学の提案内容	①安全安心の確保 ○立地場所に課題がある施設、老朽化が深刻な施設の再編。	①アクセス利便性の向上 ○公共交通の充実と歩ける距離で受けられるサービスの充実。 ○利用率が高いスペースの集約化・複合化。	①集客力の向上 ○人が集まる場所で事業を行う。 ○周辺施設との連携
	②床面積の縮減 ○利用率が低い機能の集約。 ○民間事業者に施設の建替えや、サービスの提供を委託。	②交流の促進 ○公共施設を地域に開き交流促進。 ○異なる機能を集約して交流促進。 ○地域のための新しい機能の付加。	②ニーズへの対応 ○利用率が低い施設の複合化。 ○駐車場の提供 ○夜間でも受けられる公共サービスの提供 ○既存民間施設での公共サービスの提供 ○老朽化した施設の建替え。
	③収益の確保 ○公共施設で収益を得る。 ○土地を売却または貸付。	③安全安心 ○立地場所に課題がある施設、老朽化が深刻な施設の再編。	③空きスペースの活用 ○再編跡地や学校スペースの活用。
	④住民と連携 ○住民活力を活用。		

参加者意見

- 防犯も考えた方が良い。
- ランニングコストの削減についても考えるべき。
- 長期的な収益を考えるべき。
- 住民にとって重要な機能であれば、住民が積極的に施設を管理することもできるのでは。

- 距離が近い施設を複合化しても効果が少ないのではないかな。
- 民間との複合化はリスクもある。
- 複合化する場合は地区公民館も集約してほしい。
- 地区公民館の老朽化も進んでいる。
- 維持管理まで考えて整備すべき。

- 商業者の撤退など販売ビジネスは苦勞している。
- 再編の検討にあたっては、課題やニーズの把握が必要である。
- 土地売却による利益は一時的なものではないか。
- 民営化の前に行政としての方針が必要である。



意見交換の概要

日時：12月4日(月)18:30~20:30
場所：梅の里センター 大会議室

参加者：12名
傍聴者：1名



第3回テーマ

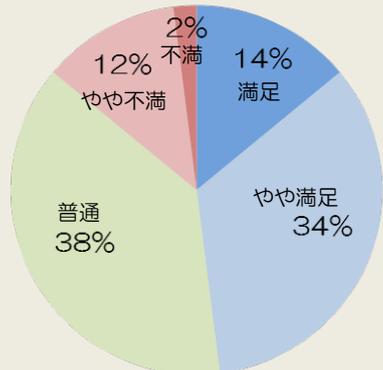
公共施設の在り方を考えてみましょう

流れ

1. 前回までの振り返り
2. 千代地区の公共施設の現状
3. 子育て世代へのアンケート報告
4. 千代地区に関する
20代若者へのインタビュー
5. 若者との意見交換
A 公共施設の在り方・求める機能
B 今後の公共施設の4つのシナリオ
6. 発表

■子育て世代へのアンケート結果

(アンケート概要)
・配布：300枚、回収：96枚
＜千代地区の満足度＞



■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満

■若者へのインタビュー(9名)

- 車の通りが多く、子どもを1人で遊ばせる事ができない。
- 商業施設が近く住みやすい。
- 自然の中で遊べる空間が減った。
- 運動や勉強をするために、他地区の公共施設を利用している。
- 地域の人や同世代と交流できるイベント(機会)がほしい。
- 既存施設の利用促進とアクセスを充実させることが必要。



■若者との意見交換

A 公共施設の在り方・求める機能

＜公共施設の在り方について＞

- 場所も大切だが、機会も大切。
- 他世代の意見を募る必要がある。

＜公共施設に求める機能について＞

- スポーツ施設(屋内外)
- 音を出せる環境
- 勉強等ができる空間



B 今後の公共施設の4つのシナリオ

＜今後の公共施設の4つのシナリオ＞

- ①今ある施設の用途を変える。
- ②使わなくなった施設を廃止する。
他施設の空スペースに代替機能を集約。
- ③民間の施設と複合化させる。
- ④小規模で新しく複合化した公共施設をつくる。

＜4つのシナリオに対する意見＞

- どのシナリオでも課題はある。
- 既存の施設をどう使いこなしていくか。(①か②が良い)
- 小中学校の一般利用について、休日や時間帯によっては利用できる。
- 空き店舗を民間事業者と行政の協議で地域の拠点にしていく。
- 複合化すると距離が遠くなるため、交通網の整備が必要である。



【問い合わせ先】

小田原市企画部公共施設マネジメント課
TEL：0465-33-1305 FAX：0465-33-1286
Email：shisetsu@city.odawara.kanagawa.jp
〒250-8555 小田原市荻窪 300 番地